

令嬢マッチング！～社長の娘が淫乱すぞいの件～

STRAY
CAT

■作品の概要

×サークル×

STRAY CAT (シナリオ／効果音／音楽編集)

×ジャンル／年齢指定／

バイノーラル音声作品／成人向け

×作品ボリューム／

120m **「単詞文字数 22,870文字**

×舞妓／

現代／街中／レストラン／オフィス

■登場人物

×ヒロイン／

名前 : 神崎 サユリ (カンザキ サユリ) ×25歳)

人物 : 神崎コープレーション現社長の娘

清楚系お嬢様タイプだが聴き手の前では様子がおかしい

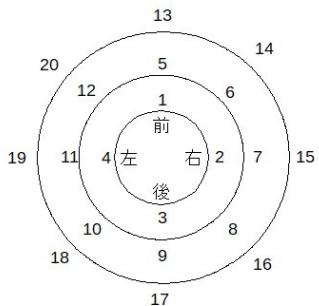
平常時は品行方正／豹変時は淫乱

趣味／特技：匂いフェチ／耳舐め

×聴き手／

会社員 : 神崎コープレーションに勤める社員のホールド (25歳)

×位置図／



図はマイクとの距離を示しています
1~4は30cm
5~12は50cm
13~20は1mを想定しておらず
距離が取れない場合、
この辺の音量調整等に対応します

1.. 社待ち合わせ（会話）

2.. マッチング相手は社長令嬢（会話）

3.. 甘い誘惑と禁断の果実（匂い嗅ぎ／耳舐め）

4.. とある毎休みのオフィスで（匂い嗅ぎ／耳舐め／手口キ）

5.. 新他のオフィスにて（耳舐め／素股）

6.. 一線を越えて（本番／中出し）

7.. 快楽のその先に待つ真美（会話）

1.. 待ち合わせ（街中／屋）

（街頭のザワザワした音）

（位置7／有聲音）

あ…、あの方かしり…？

（ヤエリの呪詛）

（位置5／有聲音）

あの…、もしかして、マッチングアプリで待ち合わせの…。

あっ、もうぢやない。

私（わたし）・ヤエリです♪

事前に服装の特徴を聞いておいてよかったです…。

アプリ以外では初めて、ですね♪

あー、見つけられてよかったです♪

街中で人と待ち合わせるのって、実は久しぶりなもので…。

え?

あ、そうですね。

改めて血口紹介しましょ♪♪

えーと…、どうからしましょ♪♪?

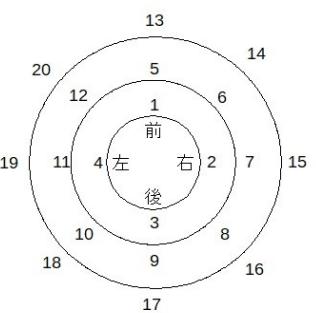
あなたからして下さるんですね?♪

はい、お願ひします♪

ええ…、ええ…。

へー、そだつたんですね♪♪

ふふ♪♪



次は私から♪

わゆり事、神崎わゆりです♪
はい、わゆりは本名ですよ~

え~.

普通ああこうアパートは本名でやうない…、ですか…。
そつなんですね…。

私こういうのを利用するのは初めてでして、
よべかく、本名をユーザー名に使つてこました…。

成程…。

本名は使わない方がいい…。

へー、勉強になりました♪

はい、何でしよう?

あ、そつですね。

立ち話も何ですし、落ち着ける場所へ移動しましょつか♪

案内して下せぬですね?

はい、お願ひします♪

2：マッチング相手は社長令嬢（レストラン／昼）

（位置13／有声音）

「馳走様でしたーつ。

はい、美味しかつたですー。

このレストラン、素敵なお店ですね♪

個室で落ち着きつつ、こんなにも美味しいお料理が頂けぬつて、わいわい無こと思こまわ。

他のお客さんも頗るはずなのに、店内は静かですしつ

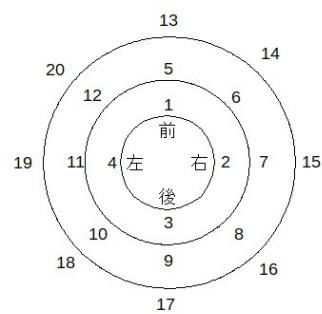
それこ…、アンティーク調の部屋の造りがとても可愛いです♪

こんな癒される空間でお料理を頂いて…、お腹一杯で、あつたつしゃいますね♪

あ、そうだ。

このお店に来る途中でお話した…。

ええ、そつです。



趣味のお話です。

アフリでやり取りしている際にも伺つてはいましたけれど、
本当にゲームが好きなんですね♪
ええつ。

お好きなゲームソフトのお話をされてるあなた、田がキラキラしていましたもの。
私はゲームが苦手なので、あまりやらないんですけど、
あなたのお話を聴いていたら、少し興味が出てきました♪
あ、そつそつ。

以前、アフリの会話で、お仕事のお話になりましたよね?
えーっと、確か…、建築関係のお仕事をされてる…でしたか。
それを聞いて私、少し驚きました。

え…、何故つて…。

私の父も、同じく建築関係の仕事を営んでるんですもの。
ですから凄い偶然だなつて思つていたんですけど、

お話しを聞いてみると、あなたはかなり優秀な人材の様ですし、
もしかしたら父の会社からヘッジハンティング…。
はい、何でしよう?

父の会社名ですか…?

神崎コーポレーションですけれど…。

え…? ?

(絶句) えつ!

あなた、父の会社の社員さんなんですかつー?

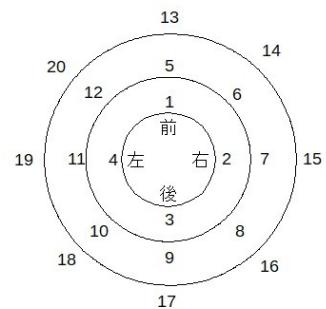
嘘…、でしょ…。

あ、いえ、あなたが社員さんだつて事は、本当に知りませんでした。
あなたも、私の事は知らなかつた…、ですか…?
ですよね…。

こんな偶然つて起つるものなのでしょうか…。
と、取り敢えず落ち着きましょつ…。

(深呼吸) すー…、ふー…、すー…、ふー…。

え、何でしょつ…



ああー…、確かに…。

社長の娘が、何故マッチングアプリを利用しているか、疑問に思われますよね…。

えつとですね…。

私の父は、考え方方が古い人間でして…。

父つたら「婚約相手は私が連れてくる」って譲らないんですね…。

でも私自身は、そんな愛のないお付き合い…、ましてや結婚だなんて考えられないんですね。

それで父に歯向かつてしましました…。

「私たつてお相手くらい自分で見つけられます」って…。

でも、いざ探すとなると、どうしていいやらサッパリでして…。

それで、色々と調べていたたら、マッチングアプリのウブ広告が田に止まつたんですね。

最初はこいつのつて信じていませんでした…。

会員費だけ取られて、出会い系もないんじゃないかなって…。

まあそれも勉強代と思つて登録してみたんですね。

登録だけして、何も通知が来なくていいとも思つていました。

でも違つた…。

ある朝目が覚めると、数件アプローチした中から、一件の通知があつた…。

それがあなたでした。

勿論最初は警戒していましたよ?

唐突に会おうと誘われるんじやないかとか、色々と疑つていました…。

おかしいですよね…。

それが今日は、私の方から会おうつて誘つたんですね…。

アブリだけですべてが分かった訳ではありませんが、

「」の人は大丈夫だつて、不思議とそう思えたんですね…。

いざ会つてみたら、まさか父の会社の社員さんだなんて…、

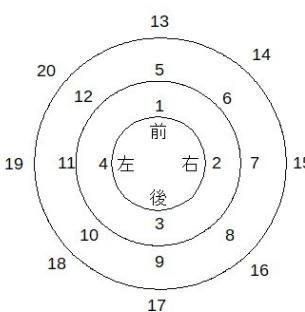
私があなたが勤めている会社社長の娘と分かつた今、どう思われますか?

やはり関係を断ちたいと思われます?

え?

「社長の娘」ではなく、「私」に興味がある…?

そう…、ですか…。



ああ、いいえ。

素直に嬉しきんです…。

私に言い寄つてくるのは、大抵が欲にまみれた人達ばかりでしたから…。ですから、私を一人の女性として見て下せるのが嬉しくて…。

あの…、という事はつまり…、今後も関係を続けて下せる…、とこの事でしょつか…? そうですか…。

よかつた…。

はい、これがうれしいお願いいたしました♪

3：甘い誘惑と禁断の果実（レストラண個室／昼）

（位置13／有声音）

そういうればアパートの会話で、ゲームの他に「音声作品が好き」って仰っていましたよね~。

もしかして音声作品つて…、「ASMR…」、とかの事ですか…?

え?.

何故知っているか…、ですか?

えーっと…、それは…。

私、好奇心が強くて…、「音声作品」とこう言葉を初めて聞いて、興味が湧いたんですね♪

それと…、あなたが好きって言つているものなので尚更…。

それで…、ですね…。

実は私も…、音声作品を聞くようになつたんです…。

いえ、無理はしてしませんよ~。

はい、お気遣いありがとう♪ ザンコモア♪

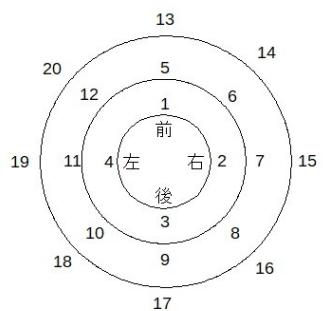
あなたは優しいですね…。

あ、それで…、ですね。

（これ以降さゆりが豹変します／誘う様にゆっくり）

音だけあんなにゾクゾクつと気持ちよくなるですから、

実際にやってみたらどうなつてしまふんだって、興味があるんですか♪



あ~、あなたは興味ないんですか?

(やゆりの足音)

(位置13から7へ移動しながら／有聲音)

だつて…、気持ちいい事…、嫌いじゃないでしょ?…?

(位置2／有聲音／小声)

本当に興味がないんですか…?

私…、あなたにだつたら気持ちいい事…、してあげてもいいかなつて思つていらんです…。

ふふつ♪

そんなに身体を強張らせ…。

え?

「」ではマズ…?

マズ…って…、何を思い浮かべてこるのかし…?

ねえ…、何を期待してこるんでしょ?…?

教えてくれませんか…?

(耳)ふー) ふー…。

ふふつ♪

「」と身をよじりせて…。

成程…、お耳に息を吹きかけぬく、実際は「」の反応をするんですね…♪

(やゆりの足音)

(位置2から4へ移動しながら／有聲音／小声)

反対にもしていいですか…?

(位置4／有聲音／小声)

音声作品つて…、「」の相手の感度から確かめるつて「」導入が多いですね…。

(耳)ふー) ふー…。

私知ってるんです…。

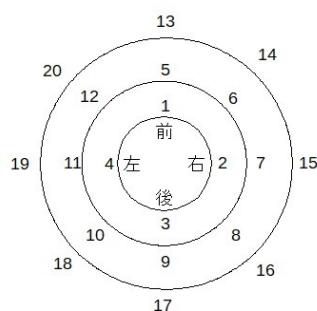
音声作品を聴く人の大多数は…、エツチな作品も聴いてこむつて…。

あなたもそうでしょ?…?

…。

否定しないつていう事は…、そういう事なんですね…?

それともあれかし…。



突然「こんな展開になつて焦つて……、ここのが正直な所かしい……」
無理もないですよ…。

だつて、実質初対面の私が今……、「いひして耳元に囁くべきもの……」
「こんな事にならなくて思いもしなかつた……」
そんな所よね……♪

ふふっ♪

でも私は違うの…。

最初からこのつもつで来ていろんだから…。

あら、意外って顔をしてるわね~。
何故かしい~。

(やまつの呪詛)

(位置4から2へ移動しながら／有聲音／小声)

ねぇ……私の事……えいこつ女性だと感つていたんですね……?

(位置2／有聲音／小声)

囁つたでしょ?……?

私……好奇心が強いんだつて…。

ですから……あなたにも……とても興味があるんだから…♪

あなたは……私に興味がないんですか…?

私の唇……「こんなに近いんですね…?

ああ……今にも触れてしまふん…。

(耳ふー) ふー…。

ほり……触れてしまふますよ…。

(耳にキス) わぁっ。

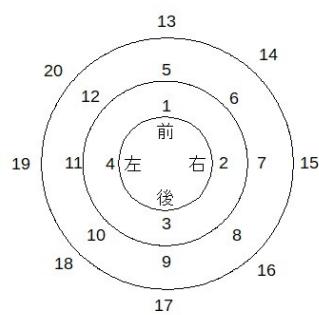
今日初めて会つたあなたに……キスしたやつもつた……♪
わつ一回…。

(耳にキス) わぁっ。

ふふっ♪

お耳にキスしただけなのに……ここ反応ですね……♪

ねぇ……反対のお耳にもして欲しいですか…?
あら…。



展開が唐突過激で…、顔葉が玉なごのかつり…。

(やゆうの咲姫)

(位置2から4へ移動しながら／有声音／小声)

押ぬしぬこつて事は…、こいもここつて事ですかね…?

(位置4／有声音／小声)

「ひつかのね耳も…。

…。

キス…、あぬと懸こました…?

黙つてこては分からなこじやなこじですか…?»

えりして欲しいのか…、聞きたこんですけれど…。

し…、欲しいですか…?»

ふらひく

そんなに首を縦に振つて…、あなたは正直者ですね…?»

そんなあなたの…、お耳に…。

(耳にキス) わゆう。

ねえ…、気付こてまか…?»

私の胸…、あなたの唇に当たつて…。

「わん…、ハザと並んでこねこねすけれどね…?»

(耳にキス) わゆう。

「れでも私に興味が沸きませんか…?»

やつですか…。

中々強情ですね…。

(やゆうの咲姫)

(位置4から2へ移動しながら／有声音／小声)

でも…、身体は正面みたこですよ…?»

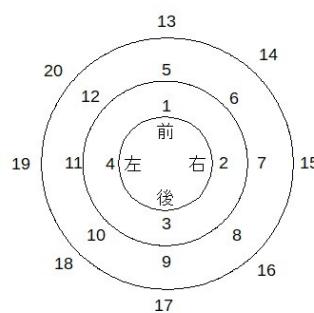
(位置2／有声音／小声)

だつてせり…。

あなたのお耳…、熟れた林檎の様に真つ赤…。

「れは興奮して…?»

それとも恥ずかしい…?»



あなたはまだ緊張してこののかしら…?

理由はどうあれ…、とても美味しかった…。

食後のデザートに…、頂いてしまつてもいいですか…?

ああ…、でもあなたは初対面…。

こんなのが…、イケナイ事だつてこののは分かってこののにどうやつ…。

これはやつ…、口にしてはならぬもの…。

例えぬなり…、真っ赤に色付いた禁断の果実…。

どうしましょん…。

そう考へると…、余計に欲しくなつてしまつます…。

もう駄目…、我慢出来ません…。

え…?

人が入つてきましたマズい…?

大丈夫ですよ…♪

誰も入つて来ないと思います…。

何故つて…。

「」のお店なんですねけれど…、実は父の会社が土地を貸しててるので…。

で…、オーナーさんに事情を話して…、今日は貸し切りにしてもうござつた…♪

だから静かなんですよ…♪

あなたが選んだお店なのに…、偶然ですね…♪

本当に偶然かしら…、ふふつ…♪

あら…、驚いたつて顔をしていますね…。

ああ…、普段は「」こんな荒っぽい事は事しませんよ…?

今日は特別…。

ですから…、あなたと私だけの時間を楽しみましょん…♪

やつ…、「」の林檎…、どう味わおうかしら…。

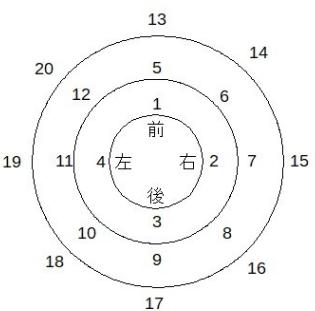
早々に齧つてしまつてもいいんですねけれど…。

それだと勿体ないんですね…。

美味しいものを頂くには…、やつ…、香りも大事…。

「」の林檎は…、どういう香りがするのかしら…。

(匂いを嗅ぐ) くそくそ…、くそくそ…。



ああ、何でいに香りなんでしょう…。

(匂いを嗅ぐ) くそくそ…、くそくそ…、はあ…。

甘酸っぱくて…、それでいて独特のイケナイ香りがします…。

私…、匂いフエチなんです…♪

何でも匂いを嗅ぎたくなつてしまひ…、重度の匂いフエチ…。

今まで色々なもの匂いを嗅いでいたけれど…、これは過去最高に危険な香り…。

(匂いを嗅ぐ) くそくそ…、はあ…、くそくそ…。

ああ…、匂いだけで濡れて来てしまつた…。

(わざりの足音)

(位置2から4へ移動しながら／有聲音／小声)

「いやらも確かめてみませうとね…。

(位置4／有聲音／小声)

(匂いを嗅ぐ) くそくそ…、くそくそ…。

はあ…、これが禁断の果実の香り…。

(匂いを嗅ぐ) くそくそ…、はあ…、くそくそ…。

ねえ…、私…、もう我慢出来ません…。

この林檎…、頂いてもいいですか…?

「うん…、拒否しても駄目です…。

こんなにも美味しそうなのに…、もう耐えられません…。

それにあなた…、セリキよりも肩の力が抜けてきてるの…、気付いてます…?

それはつまり…、もう私に身を委ねている…。

違いますか…?

知りません…。

ところが事は…、頂いてしまつても構わない…、わざと判断しました…♪

では早速…、と皿つたい所ですが…、少しずつ一瞬に味わつて行く事にします…。

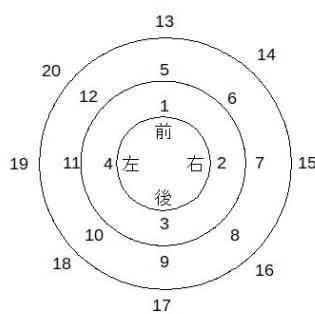
先ずは甘噛みから…。

(耳を甘噛み)

はーむ…、はむはむ…。

はむはむ…、はむはむ…。

はむはむ…、はむはむ…、わざわざ…。



(「」まど甘歯み)

ああ…、これが禁断の果実の味…。

こんなに甘美で…、芳醇で…、濃厚なんですね…。

(耳を甘歯み)

はーむ…、はむはむ…。

はむはむ…、はむはむ…。

はむはむ…、はむはむ…、ヤリリュ…。

(「」まど甘歯み)

ああ…、最高…。

これまでに美味しいものは…、星の数ほど食べただけれど…、今までにない味…。

そう…、唯一無い…。

素晴らしいわ…♪

もうと味わつてもいいですよね…?

あら…、さつかもどと…、雰囲気がまるで違いますね…。

あなたもよつやく…、その飯になつてやれたのかしり…♪

でも駄目よ…。

今は私がお食事してこらの…。

お食事中は行儀よくしていなぐしま…。

でしよう…?

うん、分かつてこのみたいですね…♪

いいわ…。

では続きを…。

(耳を甘歯み)

はーむはむ…、はむはむ…。

すりゅずりゅ…、はーむはむ…。

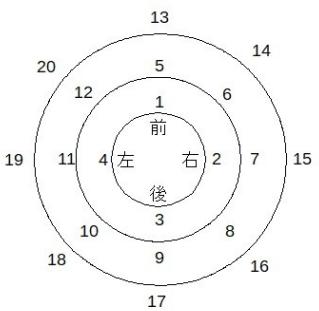
はむはむ…、はむはむ…、りゅぱむ。

(「」まど甘歯み)

ああ…、つごつい夢中になつてしまつます…。

私つたら…、はしたない…。

こんなにあなたの耳が…、じごく…、禁断の果実がトロトロになつてしまつた…。



そろそろ食べ頃になつたかしら……？

(水音少な目の耳舐め)

はーむ…ペロペロ…はあ…ん…ペロペロ…レロレロ…レロレロ…。

中華書局影印
新編全蜀王集

(一) じめで耳語ぬ

「うーん、そんなにジクジク動いたら…、上手に食べられないじゃないですか…？」
あ…、そうだ…。

(さゆりの足音)

(位置4から1へ移動しながら／有聲音／小声)
「…この辺はどうかしら…？」

(位置一／有声音／小声)

あはい

椅子に座つてゐるあなたは…、こうせれてしまふと動けませんよね…♪
ねえ…、今どつてもエッチな事になつてしまつて…、分かつてありますか…？
誤魔化せるとでも思いました…？

そう…、今は私のお食事中…♪
話しが早くて助かります…♪
待てが出来て偉いですね…。

(服が擦れ合う音)

(位置1から2へ移動しながら／有声音／小声)

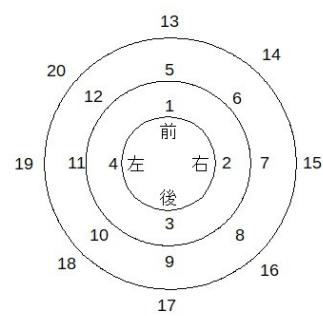
では今度は一ひとつ…。

(位置2／有声音／小声)

ああ…、とても罪深い…。

二つ目の禁断の果実……。

二つ目の禁断の果実…。



左右で味も違つのか…。

試してみね…。

(耳を甘噛み)

はーむせむせむ…、はむせむ…。

ヤツモヤツモ…、モモモ…。

はーむせむ…、はむせむ…、いきま。

(口)まど甘噛み

「ひちは更にゆきこ…、お味の深みが増してこおす…。

じかの最高のお味…。

ああ…、動いてはこなせよ…。

だつて動いたら…、硬くなつたあなたの下半身が…、私の『持ちこい所』に擦れちやつ…。
わつなつたら私…、もつ我慢出来なくなつてしまふます…。

ええ…、これでも我慢してこねえじよ…?

こんな淫乱な女性は…、お嫌いですか…?

音声作品でしたり…、よくあるシナリオハンドシナリ…?

わ…、だからJの後に起るの事や…、想定内ではなくて…。
ふらつ…。

残念でした…。

今日せんじあどつまかよ…?

わ…、今日せ…、ね…。

わ…、お詰しづかうして…、勿体ないです…。

この貯し切つこつてもひつたとせ…。

余つ脣舐かぬと…、お世にも迷惑になつてつまこま…。
だから…、つ・づ・れ…。

(水音少な田の耳舐め)

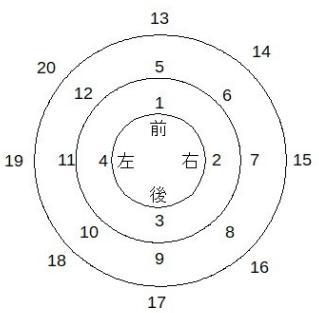
はーむ…ペロペロ…ペロペロ…はーむ…シロシロ…シロシロ…。

シロシロ…シロシロ…はーむ…シロシロ…シロシロ…。

はー…シロシロ…シロシロ…シロシロ…シロシロ…。

はーむ…ペロペロ…はー…ペロペロ…シロシロ…シロシロ…。

シロシロ…シロシロ…シロシロ…はー…ペロペロ…ペロペロ…。



はあ…ペロ…ペロペロ…ペロペロ…ノーロ…ノロノロ…ル…ノロノロ…。

チュル…ジユル…ん。

(1) Jmodo耳舐め

ねえ…、わつと奥までここですか…?

あひ…、待つてほつたつてお顔ですね…。

でせい! 耳待てお忘れませぬわい…。

(水音少な田の耳舐め)

はーむ…あつゅ…ギツゅ…ギツゅ…あつゅ…ギツゅ…。

すつゅ…ギツゅ…あつゅ…ギツゅ…せぬ…ギツゅ…ギツゅ…。

レロ…あつゅ…ギツゅ…せぬ…ギツゅ…すつゅ…ギツゅ…。

すつゅ…あつゅ…ギツゅ…あつゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

すつゅ…あつゅ…ギツゅ…あつゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

はーむ…あつゅ…せぬ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

あつゅ…ギツゅ…あつゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

(1) Jmodo耳舐め

ふらひ…ん。

耳を舐めるのがやつとつに感じだすね…。

(口説は耳に由来の水音少な田の耳舐め)

レロ…あつゅ…せぬ…ギツゅ…ギツゅ…あつゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…ギツゅ…。

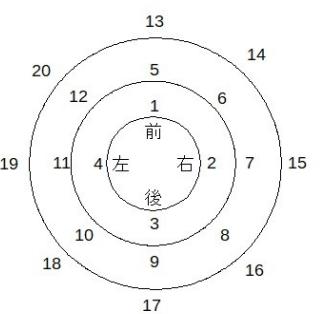
(1) Jmodo耳舐め

はあ…。

あなたがビクビク動くから…、反動で擦れてる…。

あひ…、おひんやり…。

ふらひ…。



触つてもいいやねと頬こぼした…？

私がそんな事をする女性だと思つていいんですか…？

遅いで…、こやうこべで…、欲情にまみれた女性だとどう…？

あせり…。

「みんなたぶん…？」

かよつとかうかこ運転もつたね…。

今日の所はダメつて皿こぼしたよね…？

わ…、む・あ・ず・た…、どう…。

(服が擦れ合ひ音)

(位置2から4へ移動しながら／有聲音／小声)

るの代わり…、うわで吸葉をひくしてあざます…。

(位置4／有聲音／小声)

(水音少な目の耳舐め)

はーむ…、レロ…、レロ…、レロ…、はー…、ペロ…、ペロ…、ペロ…。
レロ…、レロ…、レロ…、レロ…、はー…、レロ…、レロ…、レロ…。
はーむ…、ペロ…、ペロ…、ペロ…、レロ…、レロ…、はー…、レロ…。
レロ…、レロ…、レロ…、レロ…、はー…、ペロ…、ペロ…、ペロ…。
はー…、ペロ…、ペロ…、ペロ…、レーロ…、レロ…、レロ…、レロ…、
チユル…、ジユル…、は…。

(1)Jまで耳舐め)

ああ…堪らなことですか…。

ずいぶんのままで舐だこべる…。

時間が止まつてしまはること…。

(水音少な目の耳舐め)

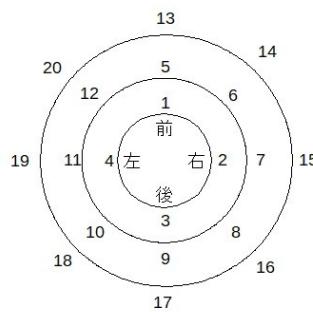
はーむ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、

キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、

レロ…、キツ…、キツ…、はー…、キツ…、キツ…、キツ…、

キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、

キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、キツ…、



ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

はーむ…ギリッタ…せあ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

(1) Jまで耳舐め)

ああ…、いけない…。

残さず頂かなこと…。

え?

これ以上はマズい…?

何がマズいのかしら…へ

とても美味しいわよ…♪

初対面とか…、お店の中だとか…、そんなの今は関係ない…。

(水音少な目の耳舐め)

はーむ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…はあ…ギリッタ…ギリッタ…。

レロ…ギリッタ…ギリッタ…はあ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

はーむ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

(1) Jまで耳舐め)

私はただ…、食後のトガートを頂いてこねただけ…。

違う…へ

だつたら問題ないのでは…へ

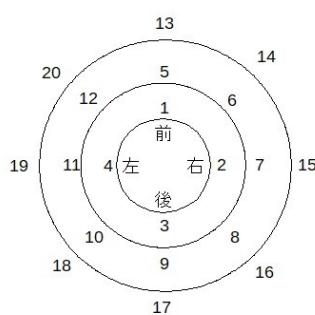
(水音少な目の耳舐め)

はーむ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…はあ…ギリッタ…ギリッタ…。

レロ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…はあ…ギリッタ…。

ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…ギリッタ…。



(水音少な目の耳舐め)

「うーむ……あつた……せぬ……ぎつた……あつた……せぬ……ぎつた……。
あつた……ぎつた……あつた……ぎつた……ぎつた……ぎつた……。
せーむ……あつた……ぎつた……ぎつた……あつた……ぎつた……。
あつた……ぎつた……あつた……ぎつた……ぎつた……ぎつた……ぎつた……。
スロ……あつた……ぎつた……せぬ……ぎつた……あつた……ぎつた……。
あつた……あつた……あつた……あつた……あつた……あつた……あつた……。
あつた……あつた……あつた……あつた……あつた……あつた……あつた……。
あつた……ぎつた……あつた……ぎつた……あつた……ぎつた……。

אָמֵן וְאָמַנְתִּי בְּבָשָׂר וְבְּדָם

(服が擦れ合う音)

(位置4から2へ移動しながら／有聲音／小声)

だつてほら……」うちの林檎……

(位置)／有聲音／小聲)

また食べて欲しさに少しでもいいなんですが……

ああ…」あなたがしゃ

新古今和琴

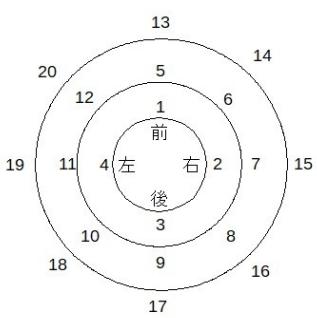
今食ノアヒテガレ

はーむ……。アリウ……ザリウ……ザリウ……ザリウ……ザリウ……。

レロ...アラタ...ダラタ...サカタ...ダラタ...アラタ...ダラタ...

すりぬすりぬすりぬすりぬすりぬすりぬすりぬすりぬ…。

ギラウギラウギラウギラウギラウギラウギラウ。



はーむ…あつた…せぬ…ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…
ぎつた…ぎつた…あつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…。

(1) Jmodo耳舐め)

あい…、更に熟したのか…。

甘味が増してします…。

これが禁断の果実が生み出され…、本来の味なのかもしけれませんね…♪

(水音少な田の耳舐め)

はーむ…ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…。

ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…せぬ…ぎつた…ぎつた…。

レロ…ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…。

ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…ぎつた…。

(1) Jmodo耳舐め)

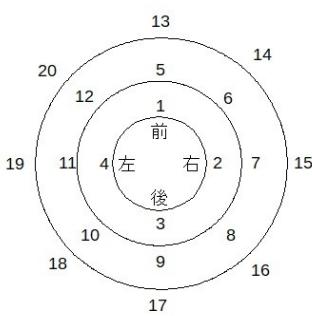
ああ…、美味しかった…。

名残惜しきれど…、今日せりJmodoにつけておやめしよ…。

(位置2から1へ移動しながら／有声音／かなり小声)

あい…、何をキモトノヒトコニスニです…?

(位置1／有声音／かなり小声)



散々言つたじやないですか…♪

今日はダメだつて…。

わつ…、少しずつ味見したいんですね…。

それには…、もう直ぐハッチの時間が終わつてしまふかも…。

貸し切りについては…、ハッチの時間内で、とお約束してしまふので…。

権利を乱用してはいけないでしょ？…？

わつ…、そんなに残念そうな顔をして…。

余程「」が物足りないんですね…。

わつ…、勃（た）つてこのつてハッキリ分かる程…、ズボンが脇へんじるんぢゃるもの…。

でもダメ…♪

わつ…とあなたとの距離を縮めてしゃあしょ？…？

つて…、「こんな事をした後に言つ事ではないですね…♪

（セウリガ 聽き手から降りる音）

（位置1から4へ移動しながら／有声音／小声）

わし、こつあども「」したら、あなたが可愛いのですよね♪

（位置4から13へ移動しながら／有声音／小声）

わくわくお店を王冠の準備をしなこと♪

（位置13／有声音）

ふらひ♪

まさか初対面で「」事になるなんて…。

わつ思つて「」よつ…？

まあ無理もないですよね。

あなたの勤めてる会社の社長…、つまつ父の娘が「」逃げだなんて、

誰にも想像出来ないと感じます♪

でも「」れはあなただから「」その。

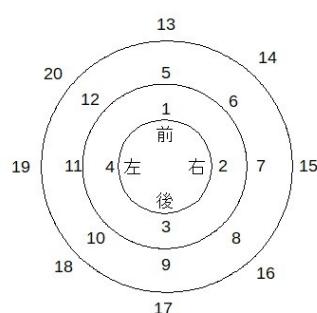
つまり…、あなたにとても興味があるつてこの意味ですよ…♪

私、人一倍好奇心が強いって言つたじやないですか？

今、その熱が高ぶつているんです♪

いえ…、「」んなにも熱いのは初めてかもしません…。

ですかい、また会つて頂けませんか？



本当に?

よかっただず♪

ではまた会つて頂ける、ところの事で♪
お約束、守つてトセじねつ♪

はい、わんわんお世話を出ましょ'っ♪

4：とある~~昼休み~~のオフィスで（会社オフィス／~~昼休み~~）

（キーボードを打つ音）

（位置16／有声音）

「——んにーかはつ♪

（位置16から11へ移動しながら／有声音）

あら、そんな幽霊でも見たよつた顔をしなこでもう見えます？

（位置11／有声音）

何故Jリに睡るかですか？

ああ、黙つてしませんでしたっけ？

私、この会社で外来者窓口の受付をしていぬんである

あなたの部署はお客様と直接やり取りしないですから、J存じないかもしませんね。
で、お昼休みですし、あなたは今どうしているのかなって、気になつて来てみたんです。
あなた、お昼休みなのに休まないんですか？
ええ…、へえ…。

明日の会議で使う資料を…？

本来はしつかりとお昼休みを取つてもうわなこと…。

そう、資料が出来たら休むんですね？

だつたらいいんです。

という事は私が居たら邪魔ですよね…?
え、居てもいいんですか？

それだと作業が進まないんじゃないですか？
はあ…、もう少しで完成するんですね？

（含みを込めて）ふーん…。

あ、いえ。

特に深い意味はないんですけど…、何かお手伝い出来ることはないかなと思いまして。

(セウリの足音)

(位置11から4へ移動しながら／有聲音／小声)

それじゃ…、働いているあなたを見るのは初めて…、ですしね…。

(位置4／有聲音／かなり小声)

えー、だつて…、気になる男性が働いてる姿つて…、カッ「こうじやないですか…？」
「あはは…」、作業を続けて下やう…？

私は横で見ていますから…。

(キーボードを打つ音)

(匂いを嗅ぐ) ヘヘヘ…、すーはー…。

ああ、すみません…。

つい癖で…。

でも…、働く男性の匂いつて…、私大好き…。

え…？

近い…？

大丈夫ですよ…。

お昼休みで人が少ないですし…。

それにパーテーションで囲いかつは見えません…。
だ・か・ら…。

「…」(う事をしてもバレないんです…♪)

(水音少な目の耳舐め)

はーむ…レロレロ…レロレロ…ん…はあ…ペロペロ…ペロペロ…。

レロレロ…レロレロ…はあ…レロレロ…レロレロ…。

チユル…ジユル…んあ…。

(ノリノリまで耳舐め)

ああ…、私…、またイケナイ事をして…。

でも…、田の前にあつたら…、我慢出来ないの…。

分かってくれますか…？

ノリノリではマズい…？

ねひ…、皿揃と皿裏腹に…、ビクビク感じていたの…、見逃しもかえりだよ…。

ふう…。

(セイの呟き)

(位置4から2へ移動しながら／有聲音／小声)

身体は正面って…、一呼吸の事なんでもしゃべね…。

(位置2／有聲音／かなり小声)

ねえ…、作業しながらもここんですか…?

お休み…、終わっちゃこますよ…?

せひ…、続けてトヤー…。

(キーボードを打つ音)

ふう…。

(匂いを嗅ぐ) すんすん…、すーぱー…。

(耳ふ一) フー…。

あさり…。

「みんなたこ…。

つこからかじたくなつてしまつて…。

もつしませんから…、許してくれませんか…?

はこ、あっかどい♪ヤコモサ…。

あなたは優しく…。

だから余計に…、からかこたくなつてしまわ…。

ねぇ…、誰にもバレない様に…、もつとこにはダメですか…?

だつて…、あなたの匂い…、あなたの味…、堪らないくんですもの…。もし邪魔だったら…、やめておやまか…。

…。

無言つて事は…、してもここんですね…?

…。

ふう…。

バレてしまはな…、でもして欲しき…。

その間(せぎま)で彷徨つてこののかつり…。

して怒しこんでしたが…、そのお口から直接聞きたのです…。

私だつて…、同意のない行為は嫌…。
ですから…あ…、聞かせて下セコ…?
ああ…、欲に正直ですね…♪

(ヤラリの呪語)

(位置2から1へ移動しながら／有声音／小声)
では早速…、失礼します…♪

(位置1／有声音／小声)

あはつ…♪

あなたに跨つたやつました…♪

先田と同じ体勢ですね…。

でも今日は違つ…。

「」はオフィス…。

もし誰か訪ねてやたらお終い…。

ふふつ…♪

もがいても…、もつ逃げられないですよ…♪

ほり…、見て下セコ…?

田の前には私の胸…。

結構田信あるんですねよ…?

触つてみたくあいませんか…?

ふふつ…♪

首は横に降つていても…、鼻息は荒くなつてこまわね…。

この誘惑には抗えない…、違います…?

それとも「」のは初めてですか…?

私…、実は今、ノーブラなんですよ…♪

だから「」の乳首がほり…、ぱりべつ脇りでこねの…、分かります…?
ねえ…、触つてトセコ…。

そのために「」を外して來たんですね…。

意外ですか…?

こんな痴女は…、もしかしてお嫌い…?

黙つていては分かりません…。

仕方ありませんね…。

あなたから来なこない…、私の隣に座っておこうか…♪
よく見ていて下わるね…♪

ほり…、ボタンを外してこわがね…。

ーつ…。

谷間…、見えぬでしょ?…?

これでもまだ…、私の気にならません…?~

ふわふわで…、柔らかい胸が…、皿の端にあたるこの…。

二つ…。

ほり…、見て下わる…。

私の胸…。

ノーブルでしたから…、ブルウスが擦れて…、乳首が立つてしましました…♪

触りたくないですか…?~

いこく…、触つて下わる…。

もう我慢出来ません…。

気持ちよくして欲しいんですけど…。

ほり…、手を下わる…。

あつ…♪

じつちの手も…。

ああつ…♪

ほり…、揉んで下わる…。

柔らかいでしょ?…?

えつ…♪

(服が擦れ合つ音)

(位置4／有声音／かなり小声)

もうと強く…。

あんつ…♪

もうとじす…。

もうと…♪…

んう…、んうです…。

(服が擦れ合つ音)

(位置1／有聲音／かなり小声)

ああ…、私たち…、イケナイ事をしてこね…。
でもダメ…、感じたらやさめや…。

あつ…♪

(服が擦れ合つ音)

(位置2／有聲音／かなり小声)

(鼻息) ハー…、ハー…。

あんつ…♪

ダメ…、自然と腰が…、あつ…♪

ねえ…、私の気持ちいい所に…、何か硬いものが擦れているんですけど…。
あなたも興奮してやたんですか…?

(服が擦れ合つ音)

(位置1／有聲音／かなり小声)

ふふつ…♪

恥足してもダメ…♪

こんなに硬くて…、膨らんでるんですけど…。
スーツのズボンが破けてしまった…。

今助けてあげますからね…♪

マズい…?

あはつ…♪

もがいても逃げられませんよ…♪

それに余りガタガタ音を立てると…、誰か来てしまつかも…♪

だから大人しく降参して認めて下せり…?

あなたも興奮しているんだって…。

ほう…、今開放してあげますからね…。

(ファスナーを下ろす音)

まあ…、あなたのおちんちん…、もうこんなにも大きくなつて…。
助けてあげて正解でしたね…♪

「こんなになつてゐるのに…、窮屈なままで世間物いぢむの…。
ねえ…、私も触つてはこですか…?」

あなたの事も『気持ちよ』つてあげたが…。
嫌と『』つても触つたりやつてさうな…。

ああ…。

すいこ…。

太くて…、硬くて…、熱い…。

こんなに凶暴なものがズボンの中で暴れていたんですね…。
この凶暴なおかわいさん…、どうしたがゆうのか…?
教えてもらひだせんか…? え?

聞いへまわん…。

ふらつ…♪

くえ…、シロシロ動かすと鏗まるんですね…?
で…、して欲しこんですか…?

オフィスなのに…?

あはつ…♪

欲望に正直なのはこゝ事です…♪

ではシロシロ…、つてこわもつよ…♪

ちよつとあなた…、胸を揉む手が止まつてこまよ…?

私の事も気持ちよくしてくれなこと…、不公平じやないですか…?
あつ…♪

そつ…、続けてドヤ…♪

気持ちよくなつておればわざに…、私もシロシロつてあげますね…♪

(手口キの音)

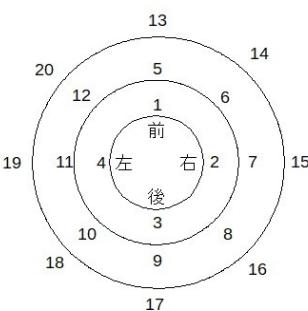
(服が擦れ合ひの音)

(位置2／有聲音／かなり小声)

どつです…『気持ちよ』ですか…?

ああ…、聞かなくても分かります…♪

(服が擦れ合ひの音)



(位置2から4へ移動しながら／有声音／かなり小声)

だつて…、ヤツヤも益々硬くなつてこねえやうもの…。

(位置4／有声音／小声)

それには…。

少しふりふただたけ…、わへ玉にヤツヤのものがおつまむよ…。

わづ…、我慢汁（がまごじゆ）…。

おちんちんの先から…、じんじん漬れてせめてこまか…。

(服が擦れ合ひ音)

(位置4から2へ移動しながら／有声音／かなり小声)

本筋に凶暴なよですか…。

(位置2／有声音／かなり小声)

例えぬな…、獲物を田の前につたケモノ…。

涎を垂れ…、今にも飛びかかるでヤル…。

でもダメですよ…。

この体勢…、私が上に乗つてこらへですか…、寧ろあなたは私の獲物…。
だ・か・い…。

主導権は握らせるませんよ…。

わづ…、主導権もおちんちんも…、私が握つてこらの…。

セト…、じつやつとあなたを頃いつかつ…。

(匂いを嗅ぐ) ヘヘヘ…、すーせー…。

ああ…、一人とも興奮してじるからかし…。

先日とはまた違つた…、危険な香りがします…。

危険だと分かつていても…、食べたいと思つてしまひ…。

人間つて罪な生き物ですね…。

もつダメ…。

我慢出来ません…。

(水音少な目の耳舐め)

はーむ…、あつゅ…、わつゅ…、ヤツゅ…、あつゅ…、ヤツゅ…。

あつゅ…、ヤツゅ…、あつゅ…、ヤツゅ…、せあ…、ヤツゅ…、ヤツゅ…。

レロ…、あつゅ…、ヤツゅ…、せあ…、ヤツゅ…、あつゅ…、ヤツゅ…。

ギラウ...ギラウ...キラウ...ギラウ...キラウ...ギラウ...。

はーむ…………すりゅ…………はあ…………やう…………やう…………すりゅ…………やう…………

（二）（三）（四）

（）

（位置にたいせつに移動しながら、／有聲音／がない小声）

廣雅

(水音少な目の耳舐め)

はーむ……わふふ……せりゅ……わいゆ……わふふ……せりゅ……

卷之三

卷之三

କୁଣ୍ଡଳାରୀ ପାତାରୀ ପାତାରୀ ପାତାରୀ ପାତାରୀ

はーむ……すりゅ……ぎりゅ……ぎりゅ……すりゅ……ぎりゅ……。

卷之三

ヨーロッパの歴史

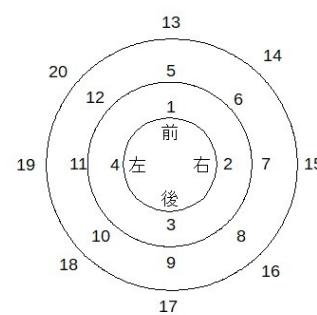
。是故人情之好惡，不以貴賤為異也。

ちゅうじゅう

(一)(二)まで耳舐め)

ああ…、堪りません…。

ねえ…、私の胸…、揉むだけで満足ですか…？



わいと好む様にしていこんですよ。~

あなたに揉まれて…、乳首が更に立つてこの…、気付いてました…? ロココになつた私の乳首…、こじつてくれませんか…?

ああ…。

わう…、指で転がしたり…、摘んだり…、私をわいと感じさせて…。

あん…。

ああ…、氣持ひ…、こ…。

(服が擦れ合の音)

(位置4から2へ移動しながら／有声音／かなり小声)

もひと…、もひと感じたせ…。

(位置2／有声音／かなり小声)

(水音少な目の耳舐め)

せーむ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…。

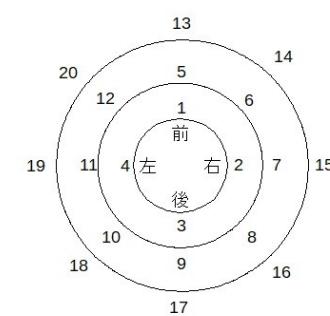
ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

あん…。

ふふ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。



(「」)モード耳舐め)

凄い…。

あなたのおちんちん…、まだ硬くなぬ感じですね…♪

お耳より真っ赤になつて…、脈打つてこます…♪

それにあなたから連れ出た我慢汁が…、天然のローションになつてこます…。

ねえ…、グチュグチュになつたおちんちん…、気持ちいいですか…?

あら…、気持ちよくされて唾液が出ないのかしら…?

ふふつ…♪

でーもー…、これで終わりじゃないんですね…?

ほら…、ただシロッコするのではなくて…、捻じりながらシロッコするのです…。

いつかねと色々な所が刺激されて…、あなたはもう我慢出来なくなっちゃ…♪

あはは…♪

そんなんにのけ反つて…♪

(服が擦れ合つ音)

(位置2から1へ移動しながら／有聲音／かなり小声)

もつねんねの限界かしら…?

(位置1／有聲音／かなり小声)

勝手にいつてはダメですよ…?

私が主導権を握つてごるつて舐つまつしたよね…?

ねえ…、イキたいですか…?

イキたいんでしたら…、お願ひして貰えませんか…?

イカせて下せこつて…♪

ほり…。

あはは…♪

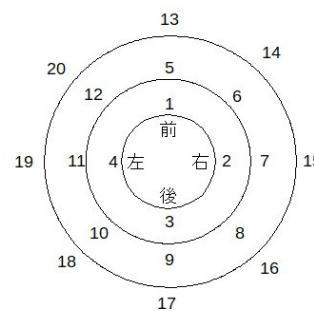
イカたこんだわね…?

そんなんに舐をつけねやか…。

可憐…♪

可愛くお願ひしつれましたから…、こつでもいつてここですか…?

ほら…、シロッコかの手も渡しここあがま…♪



じゅつ…。

イヤハハ…。

イヤハハなんですね…?

ああ凄い…、まだ硬くなのだなんて…。

ほりイヒト…。

イツ…。

イク…。

イク…?

イク…。

出つい…。

出つい…。

(射精)

あつ…、あつ…。

はあ…、はあ…。

はあ…、はあ…。

ああ…、凄い…。

おちんちんよりも更に熱い精液(セコペカ)が…、じゅわ…じゅわして出でます。

ああ…、まだ出でる…。

あなたもおちんちん…、じんこも身を震わせて…。

そんなに気持ちよかつたんですか…?

そう…、よかったです…。

ふらり…。

オフィスで射精(しゃせい)だなんて…、初めてな感じないですか…?

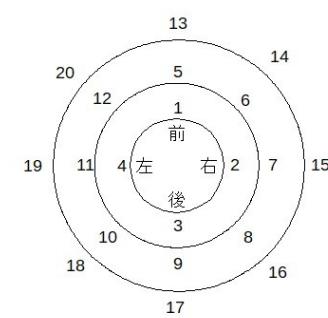
ですよね…。

あ…、ティッシュお借りしますね…?

(ティッシュで手拭き音)

(位置5／有聲音／かなり小声)

あなたの精液まみれのおちんちんも拭いてあげないと…。
あ…、ジー…、動いてはいけません…。



ふふふ……♪

いつた後で敏感になつてこんなですかね……？

分かつてありますよ……♪

でも我慢……、です……♪

よ……♪

(位置1／有声音／かなり小声)

わ……、わ……お昼時間も終わりですし……、オフィスに戻つてくる人も増えつつ……。
わつの前に私も取扱に戻らないと……。

あの……、また来てもいいですか……？

ダメなんですか……？

また気持ちいい事……、しあしょい……♪

ね……？

いいんですね……？

よかつた……♪

(位置2／有声音／かなり小声)

今度はもっとイケナイ事……、しあしょいね……♪

(耳にキス) わむつ♪

「……んばーんばー♪

また来たやいました♪
(キーボードを打つ音)
(わのりの足音)

(位置16／有声音／小声)

「……んばーんばー♪

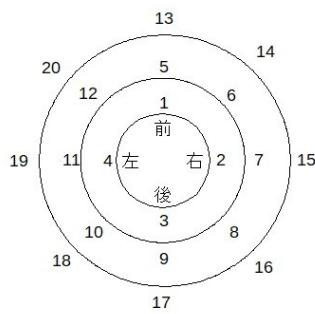
こんな遅い時間まで働いて、デスクワークも大変ですね。

あ、もしかしてお邪魔でしたか？

(わのりの足音)

(位置16から3へ移動しながら／有声音／小声)

わ、でした……こんですけれど。



(位置4で13の方を向きながら／有聲音／かなり小声)

何のお仕事をしていただんですか？

へえ…、クレーム対応のレポートですか…。

「これ……、そんなに急ぎの案件なんですか……？」

(位置4／有聲音／かなり小声)

た、たゞ、やむなくでもいいしやなしてすか……え……?

ええ…、明日は明日でやる事がある…、ですか…。

スル、終ニ開港ド、一ニド開

おっがど'う'ギリます...♪

お邪魔してはいけませんので……私は横で見てますね……

卷之三

のうしのゆうじへ…、奇遇

ええ…、前から思つていたんですね…。

それあなた…

卷之三

一、本特許は、前記の構成をもつて、前記の目的を達するためのものである。

少し汗の匂いが混じつて…、とってもエツチな香り…。

あべの
ケナ

(七) もうの四書

（但西子がい／＼和重しおがい／＼有聲音／＼がかい／＼无声

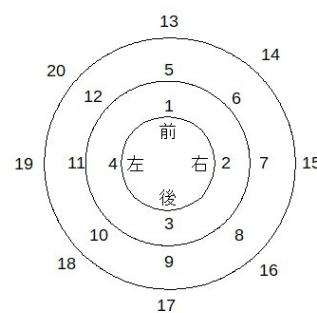
(立體3D用語集) 第二回

あ…、…」

変換が間違ってませんか……？

四庫全書

「あら……」「あんなヤニ……、胸が当たっちゃいましたね……♪



あはり…♪

れうじゅ…♪

ハザと…、じゅ…♪

でも今は…、ソトガルに集中してドヤーね…♪

ソレのレポートが終わったら…、ハイ事…、ソホフヨウね…♪
イケナイ事つて嘗つた方が正しげかしり…♪

せり…、手が止まつてこまよ…♪

(しおり／キーボードを打つ音)

(匂いを嗅ぐ) ヘヘヘ…、すーぱー…。

(匂いを嗅ぐ) すー…、ふー…、すー…、ふー…。

(耳にキス) カムツ…♪

(位置2／無声音／囁き)

ねえ…、まだ終わらなこんですか…?

私…、我慢出来やうにありますか…?

お預けをされるのは…、余り好きではないんですね…。

(匂いを嗅ぐ) すんすん…、すんすん…。

(位置2／有声音／かなり小声)

終わつたんですか…?

お疲れやおどした…♪

では早速ですけれど…、わづか我慢出来ないの…。

また上に乗つたらやさますね…♪

(ヤリヤリが上に跨る音)

(位置1／有声音／かなり小声)

私…、この体勢が好やなんです…♪

あなたに跨つて…、上になつてこなだけで興奮してしまつんです…。

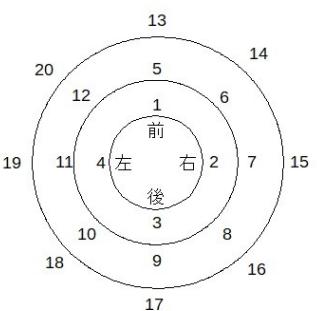
あなたを支配して…、ソハ脱げだけで濡れてしまつあ…。

ソレが濡れるか…、分かつてこまよ…?

あら…、じぼけるんですか…?

私…、今度はノーパンなんですか…?

確かめてみます…♪



せひ…、手を貸していただか…？

「…」

私の一番気持か…所…。

おまえ…。

あ…♪

ふふ…♪

私のおまえ…、もう少し…でしょ…？

あなたの匂いを嗅いで…、待たされて…、今よつやく跨った…。

それだけでこんなに濡れてしまつて…。

こんなエッチな私は嫌いですか…？

誰にでもいい的な詰じやありますよ…？

あなたにだけ…、こう…、あなただから…、「うなつてつまうんぢや…。ねえ…、私のパンツになつたおまえ…、責任を取つてくれません…？」
ぐつやつて…。

あなたのおうちひんで…、どうよ…♪

(服が擦れ合つ音)

(位置1から2へ移動しながら／有声音／かなり小声)

まやかしの状況でどうかの気ですか…？

(位置2／有声音／かなり小声)

私の方は…、準備出来てこむのに…？

わあ…、早くおちんちんを出しちゃだ…。

(ファスナーを下ろす音)

あは…♪

あなたも準備出来てこむじゃないですか…♪
だつてこんなにも…、硬い…。

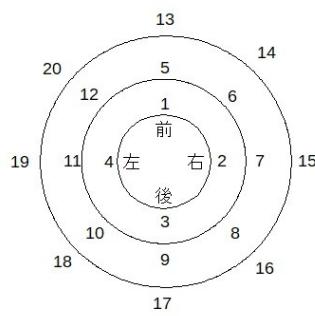
(服が擦れ合つ音)

(位置2から1へ移動しながら／有声音／かなり小声)

では気持ちいい事…、始めましょうか…♪

(位置1／有声音／かなり小声)

ほ…、見ますか…？



おまんこ」の割れ目が…、あなたのおなかに…。

あんつ…♪

おちんちんがおまんこに触れただけで…、そんなにビクビク動かないでトヤー…♪
私まで感じいやつじやなこですか…♪

あつ…♪

ふふつ…♪

氣持つこことですか…?

わつ…、私もですよ…♪

では「」のお腰を動かしあすね…?

あら…~

(服が擦れ合つ音)

(位置1から4へ移動しながら／有聲音／かなり小声)

もしかして…、もつ入れたせてもういくつも思つてこました…?

(位置4／有聲音／かなり小声)

やねく満々じゃなこですか…♪

でもまだダメ…♪

前にも言つたでしょ…♪

主導権は…、私にあるんだつて…♪

ですから…、私が許可するまでは入れたせりあげません…♪

(椅子が軋む音)

先ずは「」つして…、おちんちんとおまんこを擦り合わせて…、

氣持つよくなつましょ…♪

(服が擦れ合つ音)

(位置4から1へ移動しながら／有聲音／かなり小声)

あんつ…、あつ…♪

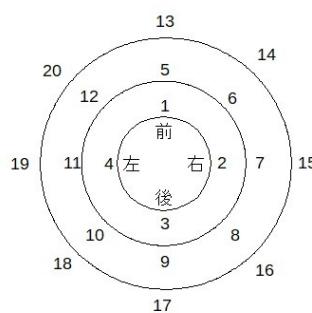
(位置1／有聲音／かなり小声)

凄い…、熱くて硬いあなたのちんちんが…、

あつ…、おまんこに擦れて…、更に熱くなつて…ます…。

あなたにも分ぬでしょ…♪

んんつ…♪



ああっ…、あんっ…。

(服が擦れ合の音)

(位置1から2へ移動しながら／有声音／かなり小声)

もつと…、もつと感じたかでトヤ…。

(位置2／有声音／かなり小声)

(匂いを嗅ぐ) ハハハ…、ホーホ…。

ああ…、セツセツもヒツチな匂いがしてます…。

ダメ…、あ…。

またおまんじの奥から…、粘液（あごペサ）が溢れてセリヤ…。

(匂いを嗅ぐ) すんすん…、すんすん…。

あんっ…。

なーーー…。

お耳…、舐めて欲しいんですか…？

えいっほしょー…。

あ…。

わいですね…、おまんじを貯めたりしてますか…、」褒美をあげなつ…。

(水音少な田の耳舐め)

はーむ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…。

ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロッタ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

あんっ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

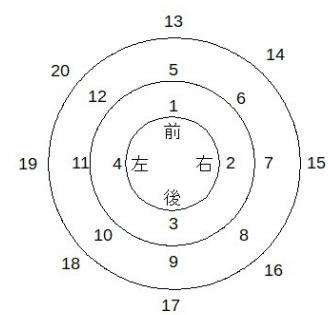
ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。

ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…ギロ…。



卷之三

„ଆଜିର ଦିନେ କିମ୍ବା ଆଜିର ଦିନେ କିମ୍ବା ଆଜିର ଦିନେ କିମ୍ବା ଆଜିର ଦିନେ କିମ୍ବା

（）

四百一十一

お耳を舐めながら、更に研ぐ。あん

ああダメ…、おかしくなつてしまひやう…。

反対も…?

(胆力擦れ合)音

(位置)から(手)へ移動したから／有聲音／がない小声

五言二句
一言句
二言句

はあ…、はあ…。

「いつも舐めたらう…、はあ…、あなたの赤ちゃん…、どうなつてしまつのかしぃ…。今でセミ」「んなに…、返り返の程パンパンなのに…」。

(水音少な目の耳舐め)

はーむ…ギラウ…ギラウ…ギラウ…ギラウ…。

ハローデザインハローデザインハローデザインハローデザイン。

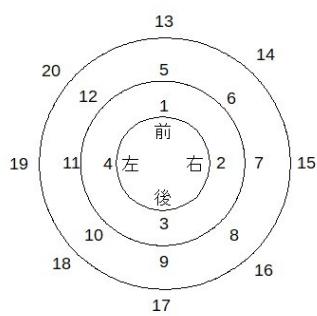
• 100 •

すりあ.....ザラあ.....ザラあ.....すりあ.....ザラあ.....。

କାହାରେ...କାହାରେ...କାହାରେ...କାହାରେ...କାହାରେ...କାହାରେ...

はーむすりゅざりゅざりゅすりゅざりゅ

レロ...アラタ...ギンタ...サム...ギンタ...アラタ...ギンタ...。



କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା

はーむ…………すりゅ…………はあ…………やう…………やう…………すりゅ…………やう…………

(一)(二)まで耳舐め)

あああーーー

(服力擦れ合音)

(位置から) ハ着重しながら (有聲音 (がない) 小声)

卷之三

それに私…、クリが擦れる度に…、エッチな声…、抑えられませ…、あつ…、あつ…♪

待つて……あん

二十一
古今圖書集成

ルーチン

イキたいのでしたら……、お願ひして下さい……？

何を不思議そ^二な顔をしているんです^一。

סְבִירָה: אֶלְעָזָרָה: אַיִלְלָה: אַיִלְלָה:

感じていらぬかを見てしから、一い意地悪しかくなつてしも、でもほら…、言わないのでしたが…、腰を止めてしまいますよ…?

もつと
⋮
。

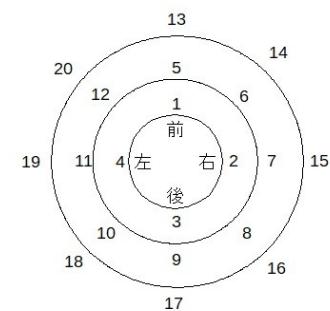
モード原レ

二二七

私も…、何だか…、あつ…、おまん」我慢出来なくなつてやがやいました…♪

ねあ：一 緒にトモム事…

そう…、下から突き上げて…♪



私も体重を乗せて…、擦りつけますから…♪

あああつ…♪

凄い…♪

私の気持ちいい所…、全部刺激されちゃつてこまか…♪

あつ…、ダメ…。

やだ…。

私だけ…、先にいつかやうかもしれません…。

そんなの嫌…。

あなたと一緒にがいい…。

ねえ…、イヤル…?

いくの…?

よかっただ…、一緒にいけてますね…♪

うん…、EUREKAなんですね…?

分かります…。

あなたのおうち…、ピクシップクシで塗装してあるんですけども…。

もう射精寸前なんですね…♪

私も…、もうダメ…。

来ちやう…。

気持ちここ…の来ちやう…。

あつ…、あつ…、あああつ…。

イツ…、べつ…。

(絶頂) あああつ…!

あつ…あつ…。

はあ…、はあ…。

ああ…。

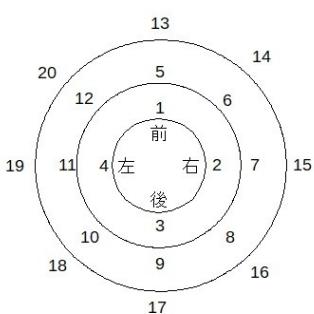
私…、いつかやござました…。

やだ…、いつかやったのに…、まだ腰…、止まりな…。

あなたも…、たぶん止めましたね…♪

あんつ…♪

あなたのおうち…、脈打つて…、それで私は感じたりやう…。



トロトロになつた私のおもんじ…、おちとからに詰め付いて…、離れてくれない…。

敏感になつてこますから…、ダメ…、あつ…。

どうしよう…、またイッちゃうかもしれません…。

あんつ…、私一人で…またイッちゃうん'D…。

もう…ダメ…。

私がいく所…、見ていてくれませんか…?

はしたなく嘘で…、絶頂する所…。

ああつ…、来ちゃう…、イッちゃう…。

もう…、ダ…、メ…。

あああつ…。

あつ…、あつ…。

はあ…、はあ…。

私一人でイッちゃこました…。

氣持ちはすがり…、おかしくなつやつです…。

はあ…、はあ…。

はあ…、はあ…。

6. 一線を超えて（オフィス／夜）

（位置1／有聲音／かなり小声）

（息を切らしながら）

ふう…。

ああ…、氣持ちは…、よかつた…。

はあ…、はあ…。

ねえ…、「のまま終わるつもりはないですよね…?」

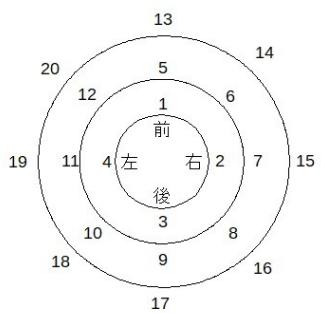
「おどつておこし…、本番をしないだなんて…。

ふう…。

言葉を選んでいる様ですけれど、「おどつておこして…、本番をしないだなんて…。」

射精した後なのに…、おちとおどつて…、おちとおどつて…。

ですか…、「もひとつ気持ちよくなつませよ…。」



私も…、もつと気持かよくなりたいんです…。

ダメ…ですか…?

「れ以上は…、一線を超えてしまつ…、分かっていていいんだが…。でも…、分かっていても…、もつ堪えられません…。

快樂と「う誘惑…、甘美な痴つ…、我慢出来ないんですけど…? ね…?」

「こでしょつ…?」

もし嫌と畳つても…、もつ選いんじます…。

だつて…、上に乗られてるあなたは…、逃げられなじんじますもの…? 入れてもいいですよね…?」

私だつて…、同意の上でししたいんじます…。

ですから…、お返事…、聞かせてくれませんか…? いいんですね…? 嬉しいです…♪

あなたのお返事を聞いて…、益々濡れて来てしました…。

これなら…、すんなり入りそび…。

では早速…、入れますね…♪ ん…。

あんつ…♪

ほり…、おがんぢんの先が…、おまんじの割れ田に擦れてるの…、分かります…? 今から…、入れるんですよ…?

ああ…、入つちやつ…。

あとは私が腰を落とすだけ…。

行きますよ…♪

あつ…、あああつ…♪

入つちやつた…♪

あつ…♪

ふふつ…♪

お互いにいつたばかりで…、敏感になつてしますね…♪ 入れただけなのに…、おちんちんも…、おまんじも痙攣しかやつてゐ…、あんつ…♪

ああ…、ぐりしゅしょり…。

まだ動いていないのに…、「こんな」も感じてしまつてこまか…。
それなのに…、動いたり…、ぐりなつてしまつのかつり…。

あなたは…?

私の中…、トロトロになつたおもん」…、気持ちいいですか…?
そつ…、よかつた…。

ねえ…、私から動いてもいいですか…?
ありがとうござります…♪

では動きますね…?

あつ…、あんつ…、はあ…、はつ…、んつ…、んつ…♪
私…、この体勢が…、あつ…、大好きなんです…♪

あなたが感じてこの顔を…、見下ろしながらしてこのの…、濃く興奮つかやつめや…♪
ねえ…、田の前で私の胸が揺れていゐのに…、触つてくれないんでですか…?
いいんですよ…?

それとも…、舐めたいですか…?

そう…。

でしたが舌を舐めて下さい…?

ほり…、私の乳首…、あなたの舌…。

ああ…♪

硬くなつた私の乳首…、柔らかいあなたの舌に舐めたり…♪

舌…、動かしていいですかいね…?

あんつ…♪

そう…、チロチロ舐めたり…、吸つたり…、好きな様にして下さい…?

あつ…、それ…、あんつ…、それ…、ダメ…。

あつ…、それ…、凄い…。

甘噛み…、嬉しい気持ちここです…♪

ふつ…、ふつ…。

反対側も…、してくればせんか…?

ああ…、ぐりしゅしょり…、甘噛みやれる度に…、腰…、ヒクヒク動いちやこまか…。
あつ…、んつんつ…、はあ…、あんつ…♪

「こんなのがダメ…。

直ぐにアツアツやつ…。

ふつ…、ふつ…。

少し休憩しまじょつ…?

キス…、してくればせんか…?

んちゅ…、んつ…、かわぱつ…、んそつ…、はあ…? ああ…、んちゅも…、トロトロになつてこまくね…? あ

んちゅ…、んつ…、んー…、はあ…、ひめみず…、ひめみづ…。 やだ…、何か…、感じかやつ…。

キス…、してく…、だけなに…。

せつか…、入れたままのキスつて…、こんなにも貯持つこんですかね…? もうとドカ…。

ちゅぱつ…、んそつ…、じゅる…、んつ…、んちゅぱつ…? はあ…、はあ…? ねあ…、また腰…、動かしてもここですか…? 私の中…、出つてここですか…? もうと氣持つがよべ…、なつましょつ…? わづ…、中出つ…、してもこいですか…? 気持ちがよべ…、トセつ…。

やだ私…、無意識…、わい動こかやつ…? 脇すかしこどか…。

だつて…、キスをしただけ…、おちこちんがビクンビクン動くんですけど…。 その度に…、おまんじの中…、擦れて感じちやつんです…。 もう我慢出来ません…。

あなたも…、我慢しなくて…、ここですかうね…? そうだ…。

あなた…、中でいた事…、あつあすか…? そうですか…。

じゃあ私が…、連れて行つてあげまか…? 快楽の…、そのまま向うつぐ…? ほり…、あなたも突いて…?

あんつ…♪

そつ…、そつです…。

ああ…、奥に…、私の気持ちいい所に…、屈いて…、あつ…♪
腰を落とす度…、あなたが突く度に…、「ツ…、ツツ…」
アタたつてねの…、

分かりますか…?

一番奥まで屈いています…、ああつ…♪

凄い…、凄い…。

何これ…。

こんなのが…、初めてです…。

ああ…、どうしましょひ…、来ちゃう…。

あつ…、ああつ…、イツ…、私…、イツりやう…。

嫌…、私だけイバのは嫌…。

でももう駄目です…。

あつ…。

(絶頂) あああつ…。

あつ…あつ…。

やだ…、はあ…、はあ…、イツちゅいましめた…。

あなたは…?

イキバテうなのが…~

ええ…、来て…、私の中に出来て…。

あつ…、あんつ…、んつ…んんつ…。

あつ…、嘘…、私…、またイツりやう…。

こんなのが…、初めて…、んんつ…。

イク…?

こつでもここですよ…。

来て…?~

来て…?~

来て…えええあつ…~

(絶頂) ああああつ…~

あつ…、あつ…。

す「」つ…、あつ…、熱いのが…、出でる…。

おちんちんパンパンで…、おまんこも締まつて…、精液が行き場を探してる…。

じんわり私の中に広がつて…、凄く温かい…。

はあ…、はあ…。

ねえ…、しづかのまおで…、いやせてもいいませんか…?

あなたの温もりを…、肌で…、おまんこで…、全身で感じてみたいんです…。

(匂いを嗅ぐ) すー…、はー…。

ああ…、精液と愛液が混じり合つて…、とてもエッチな匂い…。

もう後には退けませんね…。

だつて私…、あなたの事が好きなんですもの…。

ううん…、もうあなたなしでは生きられない…。

そう…、禁斷の果実を口にした…、あの時か…?…。

7・快楽のその先に待つ真実（オフィス／夜）

(位置5／有聲音／小声)

ああ…、凄く気持ちよかつたです…♪

もしよひしければ…、またしてくれませんか…?

それとも…、私みたいな女性は嫌いですか…?

そう…、よかつた…♪

あなたは罪な人です…。

だつて…、こんなにもあなたを求めてしまつんじるもの…。

いじえ…、違う…。

罪深いのは私の方…。

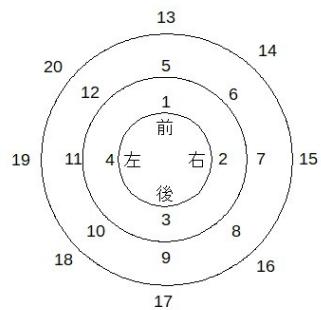
実は…、あのマッチングアプリ…。

ダミーアプリなんです…。

つまり…、存在しないアシリ…、という事です…。

やはり…、キヨトノとしていますね…。

あのアシリは…、私が作ったものなんです…。



正確には作らせた…、と言つた方いいですね…。

あれはそう…、半年ぐらい前でした…。

社内で噂になつている…、ルーキーが居るつて…。

最初はそんな噂話…、氣にも留めなかつた…。

だつて父の会社で働く社員さんですもの…。

優秀でないと困ります…。

だけどその考えは覆つた…。

そう…。

偶然あなたのプレゼンを聞くまでは…。

あなた覚えてます…?

そう。

開発中の建築材に不十分な所があるつて…、プレゼンしていただしようつ…?あの場に私も居たんです…。

建築材の耐久性について欠陥があるつて…、そう訴えかけていた…。

その場に居た誰もが…、でつち上げだつて言つて聞かなかつた…。

ああいう話題つて誰しも田を背けたくなるもの…。

でもあなたは退かなかつた…。

「のままでは重大な事故に繋がるつて…。

」対多数の状況下で…、あなたの田は…、火が消えるどんとか輝いていた…。

ああ…、「の人は本気で会社の未来とお取引先…、

それにお客さんの事を考えているんだつて…。

そういう熱を感じた…。

それで私…、プレゼン中なのに…、その…、濡れてしまつて…。

そう…、孤軍奮闘するあなたに…、興奮してしまつたんです…。

言つてみれば一田惚れでした…。

ううん…、もう少しうついう程度ではありませんでした…。

あなたに興味がある…。

あなたに近付きた…。

あなたが欲しい…。

なら手に入れてしまえばいいつて…。

その後は簡単でした…。

あなたの同僚に、それとなくあのアプリを勧めました…。
気に入つたら他の社員さんにも勧めて下さー、とも。

私は待ちました…。

その時が来るのを…。

数日後、あなたが釣れました…。

登録時に本名を入力しましたよね…?

それで間違いない、あなただけです。

嬉しくて私、真っ先にあなたに全力でアプローチしました。
でも私一人だけだと怪しまれるかなと思い、

他のアカウントも作つて、成り済ましてあなたに色々と質問したりしていました。
そう、他の女性と思っていたのは全部私です。

あなたは他の女性にどう反応するんだろう…、と思つてしまい不安でした。
でもあなたったら、アプリ内でも凄く真面目で、隠がない人だなって思いましたつけ。
アプリでの会話が進むに連れ、騙していく事を段々と後ろめたくなつてしまつて…。
それで実際に会う事を提案したんです。

真面目なあなたですから、誘つても断られるんじゃないか…、そう思つていました。
でも違つた。
あなたは快くオーケーしてくれました。

それがどれだけ嬉しかったか…。

それに…、返事を聞いた時からずっと…、身体が疼いてしまつて…。

毎日「待て」をされている様で…、中々眠れない日もありました…。
待ちに待つた当日…。

予めアプリで、あのお店を予約してくれる様に誘導した。

ええ、これも計算通りでした。

ですからオーナーに話しを通して貸し切りに…。

お店にお客さんは私達二人きり…。
もう我慢出来なかつた…。

そう…、私はあの日、禁斷の果実を口にしてしまつたんですね…。
これが眞実。

全貌です…。

「こんな事までしてあなたに近付いて…、私の事、嫌いになりましたか…？」
そう…ですか…。

あなたはど「までも眞面目で…、優しいんですね…。

そんなあなただから「…、好きになつたんです。

はい、何でしょ…?

ええ…、ええ…。

えつ…?

ダミーアプリだと…、気付いていた…?

嘘はやめて下せ…。

冗談にしては空飛過ぎます…。

え…?

はい、続きですか…。

ええ…、ええ…。

なつ…

要するに、この間に赴く前は、アプリ開発に従事していたって事ですか…?

嘘…。

そんな…、だつてあなたの経歴も調べましたが、

そんな事、どこにも書かれていませんでしたよ…?

機密事項…。

もしかして、この会社よりもっと上の…、例えば政府の機関に居た…とか…?

ですね…。

言えないですよね…。

でもどうして…。

どうしてダミーだと分かつていて、アプリをインストールしたんですか…?
えつ…。

父からの依頼…?

な、何を言つているんです…?

何故父が出てくれるんですか…?

(閃いたという様に) はつ…

まやか…、父が「私が婚約相手を連れている」 と言っていたのが…、あなた…?

ああ…、嘘…。

眩暈がしてきまつた…。

え、では「お父のシナリオ通りだつた…、ところ事ですか…? はあ…。

では「れまだあなたを掌握（じょりあく） してこねと思つていたのは、すべて思い過（）しだつたんですね…。

はい…、やられました…。

はあ…。

でも、あなたが好き、ところのは事実です。
これは眞実を聞いた今でも搖（）りこでいません。

あなたは…?

惨めな私は…、嫌ですか…?

本物…?

でしたらあなたを好（）きで居（）ていいんですね…?
でつたらその…、関係を続けてトカ（）ませんか…?
いえ、この際ハッキリ言（）ます。

順序が逆になつてしまつたが…、私は…、あなたが好きです…。
ですから…、お世話（）立て下せ…。

いいんですか…?

嬉しい…。

あつがと「ギリコ（）めす…?」

（深呼吸）ふー…、すー…。

あーあ、この半年、何をやつていたんでしょ…。

こんな展開、おの（）作り話みたい。

でもこの気持（）…、好きつてこいつ気持（）は、紛れもなく本物…。
ですので、これからどうなるかお願（）いします。 では早速ですが、父に会（）に行きましたか?
ええ、言（）つ事はもう決まつてこます。

「参（）まつた」 つむね♪